

2021年度日本政府（文部科学省）奨学金留学生募集開始

-日本語・日本文化研修留学生と教員研修留学生-

日本政府文部科学省は、2021年度日本政府奨学金により、日本の大学で日本語日本文化研修留学生並びに教員研修留学生として学ぶ留学生を以下のとおり募集します。

ただし、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により途中で募集・選考を中止する場合がありますのでご了承のうえご応募下さい。

1. プログラムの紹介

日本語日本文化研修留学生

日本語能力及び日本事情、日本文化の理解の向上のための教育を受けるものです。

2021年10月から、指定された日本の大学で日本語・日本文化研修留学生として1年以内の期間に亘り研修に参加します（奨学金支給期間の延長は認められません）。期間中は毎月117,000円が支給されます。

教員研修留学生

義務教育課程の学校教育に関する研究を行うものです。

2021年10月から2023年3月の期間中に、指定された日本の大学で教員研修留学生として研修に参加します（奨学金支給期間の延長は認められません）。

期間中は毎月143,000円が支給されます。

2. 応募資格及び条件

※両プログラム共通の条件は[こちらのチェックシート](#)をご覧ください。

日本語日本文化研修留学生

- 1991年4月2日から2003年4月1日の間に出生した者
- モンゴルの大学の2、3年生で、日本語ないしは日本文化等を主専攻とする者（第二外国語として、又は主専攻の学習の一環として日本語、日本文化等を学んでいる者は対象外）。ただし、休学中の者は受験資格を持たない。
- 日本の大学で、日本語による履修が可能な程度の日本語能力を有する者。

教員研修留学生

- 1986年4月2日以降に出生した者。
- 大学または教員養成学校を卒業した者。
- 自国の初等、中等教育機関の現職教員であり、2021年10月1日現在で原則として通算5年以上の現職経験がある者（現職の大学教員、非常勤講師、高等専門学校教員、初中等教育機関の管理職並びに日本語及び英語以外の外国語科目の教員は対象外）。
- 日本語の学習に意欲的な者。日本について関心があり、渡日後も自ら積極的に日本に対する理解を深めようという関心を有する者。また、日本で研究を行い、生活する能力を有する者。

詳細は以下からご参照ください。

[Course Guide of JAPANESE STUDIES PROGRAM 2021](#)

[Course Guide of TEACHER TRAINING STUDENTS PROGRAM 2021](#)

3. 申し込み方法

このページの説明をよく読んで、受付期間内に必要な確認書類を指定のメールアドレスに送って下さい。

受付

日時：1月27日（水）～29日（金）

応募先メールアドレス：jscholarship1@ul.mofa.go.jp

【注意】

受け付けたメールに対しては大使館から必ず返信します。応募メール送付後、3日以内に大使館から返信メールが届かない場合は、日本大使館広報・文化班（11-320777, Ext: 124, 125）へ連絡して下さい。

応募に必要な内容：

日本語日本文化研修留学生

件名：日本語日本文化研修留学生

本文：氏名、電話番号

添付書類：

1. 在学証明書（入学年及び現在第何学年かが記されているもの）
2. 成績表
3. 国民IDカード
4. (持っている場合は)日本語学能力証明書(JLPTやEJUの合格証等)
5. 証明写真

教員研修留学生

件名：教員研修留学生

本文：氏名、電話番号

添付書類：

1. 在職証明書(5年間正規職員として勤務していることが証明されているもの)
2. 卒業(学位記写し)証明書
3. (持っている場合は)日本語能力試験の合格証または TOEFL、IELTS の成績証明書
4. 復職が出来る旨が記載された職場からの証明書(証明書の取得が難しい場合はご相談下さい。)
5. 証明写真

4. 選考

面接試験：書類試験合格者に対して面接試験を行います。

(zoom等を使って行います。)

日時や面接方法等は書類選考合格者に対してお知らせします。

筆記試験：面接試験合格者に対して筆記試験を行う予定です。

日本語・日本文化研修留学生：日本語

教員研修留学生：日本語、英語

実施日・会場：面接合格者に対して後日日本大使館から連絡します。

新型コロナウイルス感染症により中止の場合もあります。

※面接試験合格者は、文部科学省にて最終審査があり、結果は7月ごろ出ます。**面接合格が最終的な採用ではない**ことに注意してください。

例年多く寄せられる質問を掲載しました。

以下の質問事項以外の質問は、在モンゴル日本大使館広報・文化班(11-320777)へお問い合わせ下さい。

【受験について】

Q1: 昨年実施した国費留学試験の試験問題を見ることができますか？

⇒日本語日本文化研修留学生と、教員研修留学生の過去に実施した問題は、公開されていません。他の国費留学試験の過去に実施した試験は[こちらのページ](#)からご覧いただけますので、参考にしてください。

Q2: 日本語や英語の試験の難易度はどれくらいですか？

⇒受験資格として必要な日本語または英語の能力は、「2. 応募資格及び条件」をご覧ください。筆記試験については合格点が設定されておらず、世界中の受験生の点数によって決まります。

Q3: 日本語は全く勉強したことがありませんが、教員研修留学生に申請することができますか。

⇒できます。筆記試験では、英語と日本語どちらか成績の良い方の点数を見て判断します。ただし、日本で生活するのに必要な日本語を学ぶ姿勢も評価しますので、日本語の試験も白紙で提出することのないようにしてください。

【応募資格・合否について】

Q4: 筆記試験も面接試験も合格したのに、7月になってから不合格だと言われました。なぜですか？

⇒筆記試験、面接試験までの合格者を、当館から日本の文部科学省へ推薦いたします。その後、日本の文部科学省にてさらなる選考を行い最終合格が決定いたします。日本政府奨学金試験は、モンゴルだけでなく全世界からの推薦者の中から選考されるため、モンゴル国内の選考に受かったとしても日本留学が決定したことにはなりません。

照会先: 在モンゴル日本大使館 広報・文化班

Email: public.diplomacy-section@ul.mofa.go.jp

Tel: 11-320777 (Ext: 124, 125)